



当院に入職されて7年、看護歴17年目のベテラン看護師さんです。見た目はさやしゃですが、凛として1本筋の通った才色

4階北病棟の副主任 畑本有希さんをご紹介します。畑本さんは、

誰もが安心して医療を受けるために

～倉敷市国民健康保険課と懇談～

国民健康保険被保険者資格証明書（以下資格証明書）は、国民保険料の一定期間の滞納者に対して発行されるもので、10割の窓口自己負担となります。支払いが困難であると申し入れがあった場合は、10割負担を解除することができず、患者さんから相談を受けたソーシャルワーカーが市役所へ相談しても、「滞納分を払わないと解除できない」と言われ、相談にならない事例がいくつもありました。患者さんの受療権が脅かされていると考える、倉敷医療生協ソーシャルワーカー部会で倉敷市役所国民健康保険

課と懇談の場をもちました。懇談会では、国保課長より、「市役所職員の説明が誤りで、説明が悪かった」との発言があり、資格証は申し入れがあれば解除するというのが基本であることが確認されました。おかしなところは、おかしなとききちんと申し入れていくことが大切であることがわかりました。国保資格証明書が発行されている方は、水島協同病院医療福祉相談室まで、ご相談ください。森田千賀子（医療福祉相談室）



水協からはソーシャルワーカー4名、連携室1名が参加しました

循環器疾患看護の知識豊富で教育熱心

今は脳卒中看護を探究中

—看護師 副主任 畑本 有希さん—

兼備の素敵な方です。性格は几帳面で、仕事は責任感をもってテキパキと何でもきちんとこなされていきます。また、4階

は立派に育っているようです。プライベートでは、手芸が得意で、お母様の着物からホームウェアをリメイクされた話も聞いています。また二人のお子さんのお母さんでもあります。そんな畑本さんは若手看護師のあこがれのようなです。

ています。

看護の得意分野は、循環器系の看護で、とにかく知識が豊富で、4階北

北病棟の新人看護師や中途入職者の看護師教育に力を注ぎ、畑本さんの指導プランで学んだ看護師

（4階北病棟 土居美代子）

※ブレイン：専門的な助言をする人のこと

シリーズ 拝啓、組合員さんへ さまざまな各部署から

薬剤部

薬剤部では

5S活動推進中!

環境が整うと、すっきり動けます

私たち薬剤部が意欲的に取り組む、職場環境アップのための5S（ごえす）活動についてご紹介します。

5Sとは「整理、整頓、清掃、清潔、しつけ」のことです。そのうちの「しつけ」とは決められたルールを守ることです。各自、薬剤部内の担当エリアを決め、毎月の職場会議で進捗を確認し合っています。

例えば、調剤中にたびたびハサミを探していましたが、机にハサミの絵を貼ることで、ちゃんと元の位置に戻るようにになりました。また、突然の薬剤指導の依頼にも「患者指導グッズ」をサッと取り出せるようになりました。ペンの替えも引き出しの中をひっくり返すことが無くなりました。業務効率が向上し、ミスも減り、何よりも小さなイライラやストレスが軽減され、笑顔が増えました。

（薬剤部 奥田遥香）



《医療事務課よりお知らせ》

後期高齢者医療制度をご利用の方へ

2022年10月より、一定以上の所得がある方は、医療費の窓口負担割合が1割から2割に変更となります。

9月に負担割合が記載された新しい保険証が届いています。受診の際には、新たに交付された保険証をご提示ください。ご協力お願いいたします。



水島協同病院は差額ベッド料はいただいております